児童・青年・女性・高齢者・障害者・民族・LGBT 委員会報道官 刑務所で新型コロナウィルスに感染した受刑者への対応について 記者会見

2021年5月19日





2021年5月19日、午後1時45分 国会議事堂本館一階の会見場で児童・青年・女性・ 高齢者・障害者・民族・LGBT 委員会報道官は刑務所で新型コロナウイルス感染に感染した受刑者 への対応について記者会見を行いました。

委員会は、刑務所で新型コロナウイルス感染拡大が起きたことを受け、感染した受刑者特に主対象とした女性、高齢者、障害者の権利や健康管理や処遇を懸念し、会議を開いた。その会議では刑務所内での感染者の治療計画や感染拡大防止に向けた取り組みがどのようになっているか法務省矯正局に説明するよう文書で要求することに合意した旨述べました。

一方、法務省所管の少年鑑別所・少年院・少年刑務所・訓練センターでの感染状況を見たところ、現在の時点では新規感染報告をまだ受けていないとのことですが、受刑者は、みんな、児童の権利に関する条約に沿った適正な処遇を受けているかどうか確信するため、全国の少年収容施設は感染予防策や受刑者の PCR 検査実施や健康管理にどのように取り組んでいるか調べたい旨述べました。

また、刑事司法手続きにおける警察官、検察官、弁護士、受刑者の親族すべては感染リスクの高い グループとみられており、新型コロナウイルスの免疫を獲得するにはできるだけ速やかなワクチン接種が必要だとしている旨述べました。

URL: (タイ語)

https://www.parliament.go.th/ewtadmin/ewt/parliament_parcy/ewt_news.php?nid=78164&filename=The_House_of_Representatives

記事/編集:衆議院事務局 | 国会ラジオ・テレビ放送局 |

翻訳:衆議院事務局 | 外国語支援部 | 日本語通訳・翻訳担当課 | タカウィット ミンクワン (No.64-21)